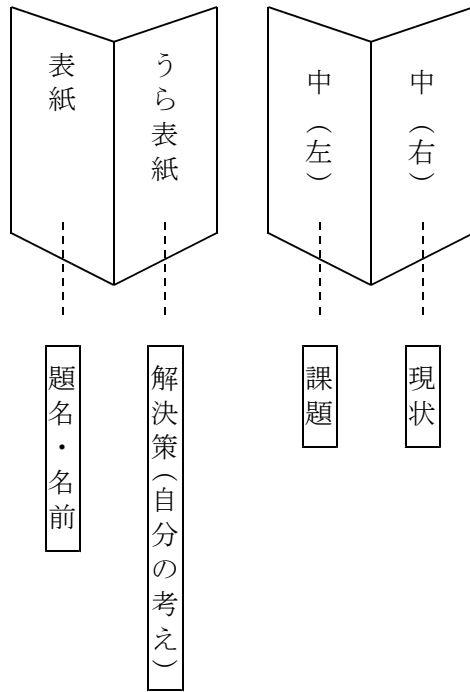


めあて

原こうメモをもとに、リーフレットを完成させよう



リーフレット作成の手順

○ 資料をどこに置けば見やすくなるか考えながら、全体のレイアウトを作成しましょう。

○ 原こうメモをもとに、えんぴつで下書きをしましょう。

○ 資料には、番号や題名を付けましょう。

○ 下書きが終わったら、色ペンなどでいい感じに着色しましょう。

【7・8 / 9時間目 指導略案】

使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」⑥

活動のねらい

原稿メモを基に、リーフレットを完成させる。

1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

○ 前時に作成した原稿メモを基に、前時の学習を振り返らせる。
○ リーフレットを完成させる手順を板書を基に確認させる。

※ 教材文の本論と同じような構成でリーフレットに書く内容を提示してありますが、教科書四十二ページにはもう少し詳しく説明してありますので、そちらも参考にしながら指導してください。

※ 児童の思考が、できるだけ二時間連続で授業を行うことが望ましいです。

2 リーフレットのレイアウトを考える。

○ どこに資料を配置すれば見やすくなるかを考えさせ、鉛筆で資料を貼る場所に枠を書かせる。

※ リーフレットの台紙に方眼紙を貼り付けると、レイアウトを考えたり文字をそろえたりするのに便利です。

※ 「リーフレットモデル」を参考にしてください。

3 下書きをする。

○ 原稿メモを基に、鉛筆で下書きさせる。

○ 資料に番号や題名を付けているかを確かめさせる。

○ 必要に応じて、文字の大きさや全体のバランスについてのアドバイスをを行う。

4 色ペンや色鉛筆で着色する。

○ 文字をペンでなぞらせる。

※ 見出しの文字色をそろえさせたり、目立たせたい部分を枠で囲ませたりします。

5 リーフレット作りを振り返る。

○ 作成した感想や読んでもらう人への願いなどをワークシートに記入させる。

評価 エネルギー問題に対する自分の考えをリーフレットにまとめている。

(イ1)

6 次時の学習に見通しをもつ。

○ 次時は、それぞれのリーフレットを見せ合い、感想を交流することを確認させる。